

平成24年度

施政方針並びに施策の概要

「笑顔いきいき朝来プラン」
の実現に向けて



平成24年2月

朝来市長 多次 勝 昭

朝来市平成24年度予算の概要

「大いなる希望の年」

本年度を市民の皆様と共に「**大いなる希望の年**」として位置付け施策を積極的に推進していくよう考えています。

私の目指すべきまちづくりは、「**対話を基調とする心優しい温もりの市政の実現**」であります。

平成24年度からスタートする後期基本計画を、「**笑顔いきいき朝来プラン**」とし、重点施策としまして「**人口政策**」「**絆づくり**」を掲げています。

更に、5つの基本目標を定め実効性ある取り組みを進めていくこととしています。

1 本年度予算の概要

予算額

	24年度	23年度	比較
一般会計	224億70百万円	201億60百万円	+11.5%
特別会計	91億25百万円	86億86百万円	+5.1%
企業会計	18億36百万円	13億06百万円	+40.6%
合計	334億31百万円	301億52百万円	+10.9%

◎ 一般会計の予算規模は、224億70百万円となり、地域経済に配慮した積極予算となっています。

◎ 市内の景気対策、後期基本計画の実施に伴い、昨年度と比較して全体予算で10.9%増の大型予算としました。一般会計では、11.5%の伸びとなりました。

平成24年度一般会計予算が大きく伸びた主な要因は、「市内の2認定こども園の整備事業」「中学校大規模改造・地震補強事業」「隣保館整備」「南但ごみ処理施設整備」等の事業を実施することによるものです。

財政規律

◎実質公債費比率

一般会計における市債の償還を 32 億 36 百万円行いますが、新たに市債を 43 億 48 百万円発行し、市債の残高は差し引き 11 億 12 百万円増加します。

この結果、平成 24 年度末の一般会計市債残高は、318 億 24 百万円となる見込みです。

実質公債費比率は、平成 21 年度の 18.9%から 1.0 ポイント改善し、平成 22 年度は 17.9%に改善しています。

◎経常収支比率

平成 24 年度	平成 23 年度	平成 22 年度
96.9%	94.9%	95.0%

経常収支比率は 96.9%と依然として高く、財政構造は硬直化していることがうかがえます。今後、一層の行財政改革を推進し、経常経費を削減していく必要があります。

2 歳入・歳出のポイント

歳入

	平成 24 年度	平成 23 年度	比較
市 税	4,284,951 千円	4,371,951 千円	-2.0%
地方交付税	7,050,000 千円	6,530,000 千円	+8.0%
臨時財政対策債	919,900 千円	1,050,000 千円	-12.4%
市債(臨財債は除く)	3,428,400 千円	1,719,100 千円	+99.4%

◎ 市税は、個人市民税が年少扶養控除の廃止により増収になると見込んでおりますが、固定資産税において評価替による落込みが見込まれることから、全体としては前年度に比べ減収になると見込んでいます。

◎ 地方交付税は、地方財政計画で前年度とほぼ同額が確保されたことから、前年度の交付決定額に基づき増額を見込んでいます。

◎ 臨時財政対策債は、地方財政計画で前年度とほぼ同額が確保されたことから、前年度の決定額に基づき 12.4%の減額を見込んでいます。

◎ 市債は、認定こども園整備事業、南但ごみ処理施設整備事業、和田山中学校大規模改造・地震補強事業などの大型事業を進めることから、事業の

財源に対応し市債が大きく増加しています。

歳出

	平成 24 年度	平成 23 年度	比較
人件費	3,461,660 千円	3,568,603 千円	− 3.0%
扶助費	2,256,370 千円	2,247,469 千円	+ 0.4%
公債費	3,693,501 千円	3,732,067 千円	− 1.0%
投資的経費	3,292,230 千円	2,037,249 千円	+61.6%

- ◎ 人件費は、職員適正化計画を上回る職員数の減、平成 23 年 12 月に行われた人事院勧告による減等により減額となっています。
- ◎ 扶助費は、子ども手当が制度改正により減額となりましたが、障害者福祉給付費や生活保護費が増額となったため、前年度と比較して微増となっています。
- ◎ 公債費は、順調に償還が進んでいるため、前年度と比較して減額となっています。
- ◎ 投資的経費は、中学校大規模改造・地震補強事業、認定こども園整備事業、隣保館整備事業等の実施で、前年度比較で 61.6%の増加となっています。

3 平成 24 度予算の主な内容

「人にやさしい 自然にやさしい 安心できるまちづくり」の施策

環境への負荷の少ない持続可能な循環型社会への取り組みを強化するとともに、豊かな自然の恵みを実感できる環境共生型の生活環境づくりや、防災・交通安全・防犯対策など市民生活の安全確保に努めていきます。

1 「新・省エネルギー推進事業」を推進します。(新規)

「朝来市地域新エネルギー・省エネルギービジョン」「朝来市バイオマス活用推進計画」の推進と住宅用太陽光発電設備設置補助金を支給し、自然エネルギーの導入を進めます。

予算額 2,564 千円

2 「コミュニティ・プラント整備事業」を推進します。(新規)

老朽化した久世田浄化センターを隣接するコミュニティ・プラント竹田

処理区に統合するための実施設計に着手します。

予算額 19,000千円

3 「南但ごみ処理広域化事業」を推進します。(継続)

全国では初めてとなるバイオマス施設と熱回収施設（焼却施設）とを組み合わせた高効率原燃料回収施設とリサイクルセンターを整備し、来るべき循環型社会に対応する安全・安心な施設として、平成25年度の稼働を目標として事業を支援していきます。

予算額 1,703,692千円

4 「ごみ処理業務再編事業」を推進します。(新規)

南但ごみ処理施設の稼働に伴い、クリーンセンター朝来事業所の解体工事を進めるための実施設計に着手します。合わせて、粗大ごみの回収用車両（4トン）を整備します。

予算額 24,938千円

5 「街なみ環境整備事業」を推進します。(継続)

竹田地区や口銀谷地区の街なみ保存と地域の活性化を推進します。本年度の主要な事業は、たけだ暮らしの交流館整備工事、道路美装化工事、サイン設置工事等です。

予算額 257,186千円

6 「定住促進事業」を推進します。(継続)

人口の増加及び定着化を図るため、住宅の新築・購入資金や住宅家賃の一部を補助します。また、市内の空家を購入した転入者や空家を転入者に賃貸する所有者に改修費用の一部を助成します。

予算額 25,955千円

7 「養父市・朝来市消防広域化推進事業」を推進します。(継続)

消防力強化と住民サービスの向上を図るため、養父市との消防広域化を推進します。今年度は消防通信指令の一元化を図ります。(別添資料有)

予算額 127,893千円

8 「消防救急無線デジタル化推進事業」を推進します。(新規)

消防救急無線のデジタル化を推進するため、フィールド調査及び基本設計に着手します。(別添資料有)

予算額 6,750千円

「住む人・来る人 心ときめくまちづくり」の施策

地域の自然・歴史文化との調和など計画的で秩序のある土地利用と機能的で個性を感じることでできる都市整備を進めるとともに、多様な交流を促す交

通・情報ネットワークの整備や、地域性と市民の知恵や技術を活かした各分野の産業振興、産業創造、観光交流の活性化に努めていきます。

1 「庁舎整備事業」を推進します。(継続)

庁舎建設に向け、基本設計・実施設計に着手します。また、福祉センターの耐震改修工事も実施します。(別添資料有)

予算額 113,399 千円

2 「まちづくり交付金事業」を推進します。(一部新規)

「和田山駅前地区」「竹田地区」において潤いとゆとりが感じられるまちづくりや歴史的資産の保全・活用を図り、魅力あるまちづくりを進めます。今年度は駅南2号公園整備工事、市道京口線改良工事を実施します。

予算額 96,043 千円

3 「道路・橋梁新設改良事業」を推進します。(継続)

市道の新設改良を推進し、安全・快適な道路環境を創造します。(別添資料有)

予算額 300,900 千円

4 「路線バス等生活交通利用促進事業」を推進します。(継続)

市民の足であるアコバス、路線バスを維持確保していくため、運行等に関する計画や利用状況の調査を実施します。

予算額 21,213 千円

5 「耕作放棄地支援対策事業」を推進します。(新規)

担い手不足や高齢化等により増加している耕作放棄地の解消と有効活用を図るため、放棄地を利用した特産作物の栽培に掛かる費用に補助金を交付します。(別添資料有)

予算額 3,000 千円

6 「コウノトリと共に暮らす郷づくり事業」を推進します。(継続)

国の特別天然記念物であるコウノトリを朝来市内に放鳥させる事業です。この事業は、県と共同で放鳥地の整備を進めるとともに、放鳥後のコウノトリのえさやり等の管理を行うことを目的としています。

予算額 3,480 千円

7 「地域農業水利施設ストックマネジメント事業」を推進します。(新規)

団体営ほ場整備によって整備された農業用水路の老朽化が進み、維持管理に多くの労力を要するため施設の更新を進めます。今年度は機能診断調査を行うとともに計画策定に着手します。

予算額 13,000 千円

8 「カーボンオフセット事業」を推進します。(継続)

企業など事業所が排出した二酸化炭素量のうち自力で削減できない部分を本市の森林整備への支援で相殺するカーボンオフセット事業を推進します。

予算額 1,012 千円

9 「朝来市経済成長戦略策定事業」を推進します。(継続)

朝来市の経済を支えていただいている企業をはじめ、商工会等と連携しながら、市の産業経済の方向性を示す経済戦略の計画策定業務に着手します。(別添資料有)

予算額 5,141 千円

10 「住宅リフォーム支援事業」を創設します。(新規)

リフォームに係わる様々な業種の需要を喚起し、経済振興に結びつけるため、住宅リフォームを行う住民に対して一定額を補助します。(別添資料有)

予算額 10,016 千円

11 「農商工連携事業」を推進します。(新規)

商工会と連携して6次産業化に向けた調査研究を進めます。

予算額 423 千円

12 「観光交流キャンペーン事業」を推進します。(継続)

竹田城跡が全国的に注目されており、入込客数が毎年5割増えています。竹田城跡を核として市内各所を周遊していただくためのPRを積極的に行います。今年度は観光動向調査を実施し、観光基本構想を策定します。(別添資料有)

予算額 15,208 千円

13 「作業道開設促進支援事業」を創設します。(新規)

木材の利用を促進するためには、間伐材等木材の搬出を容易にする必要があり、森林内の作業道密度を上げることが求められています。このため、林業事業体が造林事業による補助金の交付を受けて実施する作業道開設経費の一部を補助する制度を創設します。(別添資料有)

予算額 10,000 千円

「健康で生きがいを実感できるまちづくり」の施策

少子高齢化など地域の実態に即した保健・医療体制を整え、市民の自主的な健康づくり・介護予防活動を定着させるとともに、市民が相互に支え合い、安心して子どもを生み、楽しみながら育てられる子育て支援や、高齢者や障害者などすべての人が生きる喜びを感じながら地域で暮らすことのできる社会づく

りを進めていきます。

1 「特定不妊治療費助成事業」を推進します。(継続)

特定不妊治療に係る治療費が高額であり、県の助成制度に追加して治療に要する費用の一部を助成することにより、その経済的負担の軽減を図り、もって安心して子どもを産み育てることのできる環境づくりを推進します。(別添資料有)

予算額 2,500 千円

2 「予防接種事業」を推進します。(継続)

小児の髄膜炎予防のワクチンが認可されたことから、小児を対象にヒブと小児用肺炎球菌ワクチンの全額公費助成を行います。また高齢者の肺炎予防のためハイリスク者への肺炎球菌ワクチンと高齢者インフルエンザについても全額公費助成を行います。(別添資料有)

予算額 102,260 千円

3 「地域医療対策推進事業」を推進します。(継続)

市民の急な病気やケガなどの医療相談をはじめ、健康、介護、育児、メンタルヘルスなどの相談、最新の夜間・休日の医療機関の案内等に対応するため、24 時間年中無休、通話料無料(フリーダイヤル)、相談料無料の電話相談サービス事業を実施し、若い世代から高齢者まで、安心して生活できる環境づくりを提供します。

予算額 10,109 千円

4 「医師就学資金貸付事業」を推進します。(継続)

豊岡病院組合の医師確保のために、医師を目指す学生に就学資金を貸与する制度を継続します。

予算額 7,500 千円

5 「医師就労支援対策交付金事業」を創設します。(新規)

市内の医師に対し、市民からのねぎらいと感謝の意思を表すため、志学の向上のための活動等を支援します。(別添資料有)

予算額 6,000 千円

6 「出生祝金制度」を推進します。(継続)

次代の社会を担う子どもの出生を奨励し、祝福し、もって健やかな育ちを応援するため、第三子以降の出生児に対し、お祝い金 10 万円を支給します。

予算額 5,000 千円

7 「障害者(児)地域生活支援事業」を推進します。(一部新規)

障害者(児)の生活の自立、向上、社会参加を図るために、各種の支援

事業を展開します。今年度は障害者福祉タクシー利用助成制度を創設し、障害者の社会参加を支援します。(別添資料有)

予算額 29,471 千円

8 「**障害者福祉施設等整備事業**」を推進します。(新規)

障害者の社会活動への参加意識を高めるため、市指定ゴミ袋の変更に伴い、恵生園が新たに購入する機械の購入経費に対して補助を行います。

予算額 9,800 千円

9 「**高齢者救急搬送時交通費助成事業**」を創設します。(新規)

市外の医療機関へ救急搬送された一人暮らしの高齢者やその家族が自宅に帰る交通費の一部を補助する制度を創設します。(別添資料有)

予算額 1,000 千円

「心豊かな教育・郷育・共育のまちづくり」の施策

学校・園と家庭・地域の連携を深め、次代の朝来市を担う子どもの育成に地域ぐるみで取り組むとともに、市民の生涯にわたる自主的な学習・スポーツ・文化活動の促進や、地域性を活かしたゆとりあるライフスタイルの実践、国内外との多様な交流活動の展開に努めます。

1 「**幼保一元化施設整備事業**」を推進します。(継続)

中川こども園・山口こども園の改修工事を実施します。(別添資料有)

予算額 519,400千円

2 「**教職員研修事業**」を推進します。(継続)

教職員等の研修と教育に関する調査研究を行い、教職員等の資質向上を図ります。今年度は小学校4年生用の社会科副読本を5年ぶりに全面改訂します。

予算額 3,300 千円

3 「**梁瀬小学校大規模改造事業**」を推進します。(新規)

梁瀬小学校が学校統合により手狭になった上、老朽化が目立つことから大規模改造工事を実施します。今年度は実施設計に着手します。(別添資料有)

予算額 15,000 千円

4 「**和田山中学校大規模改造・地震補強事業**」を推進します。(継続)

和田山中学校の現校舎の規模が大きいことから、生徒の実状に応じた規模にするため南校舎の大規模改造・地震補強工事を実施し、残りの校舎を解体し新たに東校舎を建設します。今年度は東校舎の建設に着手します。(別添資料有)

予算額 983,421 千円

5 「生野中学校大規模改造事業」を推進します。(継続)

生野中学校の技術棟を解体し、その機能を校舎に集約するため校舎の一部を改修する工事を実施します。(別添資料有)

予算額 94,047 千円

6 「朝来中学校大規模改造・地震補強事業」を推進します。(継続)

朝来中学校の西渡り廊下の地震補強工事を実施します。(別添資料有)

予算額 12,176 千円

7 「少年少女オーケストラ事業」を推進します。(一部新規)

少年少女オーケストラは、新しい音楽文化の振興と、こころ豊かな青少年の育成を目指して活動しています。今年度は定期演奏会が20回目と節目となることから第2回ヨーロッパ遠征友好演奏会を実施します。

予算額 9,138 千円

8 「国際交流協会支援事業」を推進します。(継続)

市内の国際交流協会と連携しながら、国際理解教育の向上や諸外国との友好交流等を進めます。在住外国人向け日本語教室の実施、中学生の海外派遣や受入れを行います。

予算額 12,417 千円

「みんなが主役 住み続けたいまちづくり」の施策

朝来市のイメージと市民意識を醸成しながら、人権尊重・男女共同参画の促進、自治会などのコミュニティの活性化や地域自治協議会などとの更なる地域協働を推進するとともに、市民との情報共有を進め、地域分権の推進、様々な分野における市民活動の拡大、行財政運営の刷新を図ります。

1 「隣保館整備事業」を推進します。(新規)

老朽化した南真弓隣保館の建替え工事を実施します。(別添資料有)

予算額 137,180 千円

2 「人権啓発、教育事業」を推進します。(継続)

人権教育推進協議会など関係機関との連携強化を図り、全ての市民の人権が尊重されるまちづくりを推進します。今年度は人権講演会等を実施します。

予算額 4,860 千円

3 「区集会施設整備支援事業」を推進します。(一部新規)

区や地域が実施する集会施設の整備に対し整備費の一部を助成します。今年度は改造工事や耐震改修工事に対し助成します。

予算額 15,725 千円

4 「地域自治協議会支援事業」を推進します。(継続)

地域自治協議会が策定した、地域まちづくり計画に基づいた事業を行うための地域自治包括交付金を交付するとともに、協議会役員等の研修会を実施します。

予算額 63,853 千円

5 「支所等提案型地域活性化事業」を推進します。(継続)

各支所が、新たな発想・視点で創意工夫を凝らし、所管地域の活力と魅力にみちた地域づくりを推進します。

生野支所は 生野銀山レトロフューチャー推進事業 他 2 事業

予算額 6,799 千円

和田山地域振興課は「森はなの生涯」ドラマ化啓発応援事業 他 6 事業

予算額 10,921 千円

山東支所は まちなか活性化事業 他 5 事業

予算額 5,443 千円

朝来支所は 花いっぱいのもちづくり事業 他 3 事業

予算額 6,764 千円

6 「集会施設整備事業」を推進します。(新規)

山東地域内の 3 箇所の集会所を整備します。(別添資料有)

予算額 100,000 千円

以上、平成 24 年度予算の主な内容です。

添付資料

- 1 平成 24 年度当初予算 (案) 総括表
- 2 平成 24 年度当初予算 歳入歳出款別前年度比較 (一般会計)
- 3 平成 24 年度性質別歳出内訳 (一般会計)
- 4 基金の状況
- 5 地方債残高の調書
- 6 記者発表資料